

khauser Verlag, Basel.
 本多 了・酒井治孝(1988)：ヒマラヤ山脈の形成Ⅱ—大陸衝突型造山運動のメカニズム—。科学, 58, 570-579.
 Mishra, S. N. (1984) : Report on the occurrence of clay near Wang Paon, Thimphu District, Bhutan. Unpublished File, Bhutan Unit, Geological Survey of India, 2 p.
 Royal Government of Bhutan (1991) : Seventh Five Year Plan 1992-1997, Vol. 1, Main Plan Document, Chap. 19, Mineral Development, 163-169.
 酒井治孝・本多 了(1988)：ヒマラヤ山脈の形成Ⅰ—大陸衝突型造山帯のテクトニクス—。科学, 58, 494-508.
 Tenzin, P. (1991) : Prospects and constraints of gypsum mining in eastern Bhutan. Country Report for the ESCAP Workshop for Asian Least Developed Countries on Industrial Rocks and Minerals, 4-9 November 1991, Hanoi, Viet Nam, 4 p.

富樫幸雄(1993)：ブータンの鉱物資源とその開発の現状。資源地質, 43, 217. (要旨)
 Togashi, Y. (1993) : Report of the advisory service mission to Bhutan on industrial minerals development. Unpublished report to ESCAP, 12 p.
 Wangda, Dorji (1992) : Geological set-up and resource potential of Hauree Khola limestone deposit, Samchi District, Bhutan. Country report for the ESCAP Workshop-cum-Study Tour on Industrial Minerals Development, 27 August-2 September 1992, Nagoya-Hyogo, Japan, 8 p.

TOGASHI Yukio (1995): Industrial mineral resources of Bhutan and their development.

〈受付：1994年9月22日〉

第7回地質調査所研究講演会「海洋に資源を求めて」のアンケートから

昨年11月2日、東京・赤坂の三会堂ビル石垣記念ホールにて第7回地質調査所研究講演会「海洋に資源を求めて」が開催されました。当日、会場で寄せられたアンケートの結果とご意見の一部を紹介致します。

- ◆講演会参加者総数 214名
- ◆アンケート回答者数 60名

[Q] 今後どのようなテーマの講演会を希望されますか。

(分野)	(内容)
資源 35	評価・分析技術 27
地球環境 30	探査技術 29
海洋開発 21	成因 25
自然災害 20	
地質一般 14	

- 都市地域の地質(土質, 地下水, その他)
- 調査技術, 評価, 成因解析等。世界と日本の実情とを対比し, 今後の調査研究方針等の検討結果等について。
- 技術的内容よりも, 最先端の研究成果についての講演を希望します。
- 資源探査のための新規の探査・分析・評価技術について。

[Q] 講演会についての感想・意見・希望等をお書

き下さい。

- 適度に専門性があり, かつ門外漢にも理解できる内容である。この種の講演会はより多く実施して欲しい。
- 地球科学が, 関係社会のより一層の啓蒙普及に役立つよう発展を期待します。
- 海洋法条約発効間近で, タイムリーな企画と感心しました。
- タイムリーな話題をとりあげられることを希望します。専門家向けと一般啓蒙的なものとの希望します。
- 資源論の話ではもう少し工学的な評価があっても良いかと思います。
- 細骨材の話は身近な問題で, 知られていない重要な事実を, わかり易く解説して頂けた。
- 純粋な学術的な話のみならず, 工業資源的な話もして頂けると, 業務に役立つ知識として蓄積でき, 良いと思います。
- 深海底鉱山をめぐる技術開発について, また細骨材資源について大変興味深い講演を聴くことができ色々な点で参考になりました。

本講演会に参加頂いた皆様と, アンケートにご協力頂いた皆様に御礼申し上げます。

(地質調査所研究発表会運営委員会)